

平成29年度事業報告書

1. 基本テーマに向かって

平成29年度 基本テーマ

「見える保育でCollaboration」

乳幼児期の子どもの発達においては、保護者のみならず様々な人たちが関わりながら子どもの育ちを支えています。保育園に通ってきている子どもたちにとっては、保育園での生活時間が長くなりがちですが、だからこそ保育園での生活を保護者に適切に伝え、保護者と保育園の協働で子どもの育ちを支えて生きたいと考えています。そのひとつのツールとして「保育の可視化」がありますが、その取り組みはまだまだ不十分です。

今年度は、「保育の可視化」をテーマに運営を模索した一年となりました。取り組みとしてまだ不十分な点は多くありますが、継続して取り組み、発展させていくことで、少しずつですが旭川だいいち保育園の保育を、保護者や地域の方に認知してもらい、様々な人たちのかわりの中で子どもの育ちを支えていくという姿に近づけて生きたいと考えています。

2. 主な取り組み

1. 「保護者・家庭への見える保育」

連絡ノートやホワイトボード、園内掲示、おたよりなどで保育の様子を保護者へ伝える方法に加えて、実際に保護者に保育園の一日に入っていただく「保育参加」の取り組みができるかどうか検討しました。実際に「保育参加」を行っている園の見学や聞き取りなどを行い、保育参加の方法の検討を行いました。今年度は準備不足や行事等との日程調整のため実施することはできませんでしたが、平成30年度には運動会終了後の9月、10月、お遊戯会終了後の1月、2月に、3歳以上児を中心に保育参加の取り組みを行って生きたいと考えています。

2. 「地域への見える保育」

法人では継続して、地域の子育て家庭への取り組みを行っています。今年度は、より保育園の資源を活かすことができる地域公開事業とはどのようなものを3園協力して考え、職員の協力で3回の地域公開事業を開催することができました。

3. 職員間の見える保育

多様な年齢や経験の保育士の中で、一人ひとりの保育の良さを客観的に伝えることを目的としました。面談の中で経験の長い保育士から、同じ配置の若い保育士の保育の評価を具体的に聞き、よい評価の保育についてそれを若手の保育士に積極的に伝えることができました。今後は、それらのもののプリントが当を進めたいと思います。

入所児童数の状況

定員 100名

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
4月	5	16	16	25	25	25	112
5月	7	16	17	25	25	25	115
6月	7	16	17	25	26	25	116
7月	8	16	17	25	26	25	117
8月	8	16	17	25	26	25	117
9月	9	16	17	25	26	25	118
10月	9	16	17	25	26	25	118
11月	10	16	17	25	26	25	119
12月	10	16	17	25	26	25	119
1月	10	16	17	25	26	25	119
2月	10	16	17	25	26	25	119
3月	10	15	17	25	26	25	118
合計	103	191	203	300	310	300	1407

入所児童数は、4月から定員を超えて園児が入所する状態が続き、11月からは119名の園児が入所していました。年間の入所率は117%となっております。（平成28年入所率115%）

年間保育行事報告

29	4	1	第39回入園式
	5	2	こいのぼり会
	5	19	内科検診
	5	20	保育参観
	5	31	東陽中学校体育祭参加
	7	1	第39回運動会
	7	29・30	お泊まり保育
	8	7	七夕会
	9	9	親子遠足(旭山動物園)
	9	13	消防避難訓練
	9	28	東陽中学校職場体験受入
	10	3	ぞう組社会見学
	10	6	歯科検診
	10	10	愛宕小学校交流事業
	11	10	内科検診
	12	2	第38回お遊戯会
	12	25	クリスマス会
30	1	20	保育参観
	2	2	まめまき会
	2	8	チューブすべり
	3	2	ひなまつり会
	3	17	新入園児説明会
	3	24	第39回卒園式

保育所保育指針改訂への取り組み

平成30年4月1日から、認可保育園の保育の基本的事項を定めた「保育所保育指針」が10年ぶりに改訂されました。

今回の改訂では、前指針の大枠は引き継ぎながら、社会環境の変化などをふまえ、これからの社会で子ども達が主体的に生きていくために必要な力を検討し、その土台を育むことを目的にしています。

私たちの法人では、今回の保育所保育指針の改訂にあたり、その対応のために、9月から改訂内容の理解のためのプリントを各園の園長・主任保育士が作成し、職員の指針理解を進めました。また、12月と2月には法人職員が集まり、保育指針の理解と対応のための法人内研修会を実施しました。

その後、各園において、全体的な保育の計画、園児の指導計画、各種のマニュアルなどの見直しを行い、それぞれの様式についても変更を加え、4月からの指針改訂の準備を行いました。

4月からの保育にあたっては何かが大きく変化することはありませんが、それぞれが新指針の考え方を理解した上で、保育にあたっています。

平成29年度年間研修実績

旭川だいいち保育園

研修の種類及び方法		外部研修		
		園長	主任保育士	保育士・栄養士・他
月別研修実績	4月		社会人マナー研修（園内研修）	社会人マナー研修（園内研修） 運動会実技講習
	5月	虐待防止協会例会 日保協総会・研修会		初任者研修会
	6月	北海道保育研究大会 （小樽市）		北海道保育研究大会（札幌市） 一般救急講習会
	7月	全保協保育指針改訂研修会 法人運営説明会 虐待防止講演会		乳児保育担当研修会 全道保育士会研修会 幼保小連携交流会
	8月	中小企業家同友会セミナー	保育専門講座	乳児保育士研修会 ペアレントトレーニング講座
	9月		主任保育士研修	小児初期救急講座 中堅保育士研修会
	10月	道保協施設長セミナー 虐待防止協会例会		子育て支援員フォローアップ研修 新卒保育士学びなおし研修
	11月	保育指針研修	保育指針研修	発達障害の理解と具体的支援
	12月	法人会セミナー	保育指針改訂園内研修会	保育指針改訂園内研修会
	1月	法人役員研修会		
	2月		保育指針改訂園内研修会	施設交換研修 保育指針改訂園内研修会 子どもの心とことばの育ち
	3月	法人会セミナー		

平成29年度事業報告書

1. 基本テーマに向かって

平成29年度 基本テーマ「あそびを通して豊かな感性と表現を育む保育」

中央乳児保育園では、平成29年の運営方針を「遊びを通して豊かな感性と表現を育む保育」とし、一年間の運営に当たりました。

子どもの「やりたい」「思い切りあそびたい」という思いを受け止め、子ども自身が主体的にあそべるよう環境を整え、子どもが満足感で満たされるような保育を目指し、努力しました。また、あそびの意味や子ども達がどんな経験しているかなど、保育の意図的な内容について、保護者に今まで以上に分かりやすく伝えたいと考え、「保育の可視化」への取り組みを行いました。

2. 主な取り組み

1. 「保育を可視化し、保育を語る ～ドキュメンテーションの活用～」

毎月発行するクラスだよりを、写真とコメントを添えて作るドキュメンテーションという形式に変えてみました。保護者に子どものどのような育ちを伝えたいかという視点で遊びや活動のプロセスに着目し、子どもの内面を伝える事を目的としました。年度末に、このドキュメンテーションについて意見・感想を募集したところ大変好評で、保護者に向けての保育の可視化という目的はある程度、果たせたのではないかと感じます。更に取り組みを通して、保育者自身が自らの保育を振り返り子どもを見る目が養われ、職員間で自分達の保育について語られる機会が多くなったと感じ、更に多様な効果が実感できました。

2. 「しなやかなからだづくり」

しなやかなからだづくり、豊かな感性と表現を育むことを目的に、0歳児のハイハイ、1～2才児の体操とリズムあそびを日々の保育に積極的に取り入れました。

- ハイハイを促す取り組みとして、ホールから0歳児保育室までの廊下にカーペットを敷き、保育室にはハイハイマットの坂を常設してハイハイしやすい環境を整え、あそびの中にハイハイを存分に取り入れました。それにより、乳児の足腰の発達が促され、転びずらくなったり、転んでも手が出るしなやかな体の基礎が作られたと感じます。
- 4月当初に4人の保育士がリトミックの研修に参加し、技術を学びました。週に一度朝の合同保育の時間にリズム遊びの時間を設け、一年間実践しました。それにより、子ども達が音楽に合わせて自由に体を動かし表現できるようになったり、音の変化に反応して動ける瞬発力やバランス感覚が身に付いた事を感じます。また、大人数の中で動いても衝突することが減り、子ども達の体幹が鍛えられ距離感のつかみ方が上手になったことが実感できました。また、リズムあそびのピアノは保育士が交代で担当した為、その練習も含めて全員の保育士がピアノに触れる機会が増え、リズムあそびの技術も向上し、今まで以上に保育の中にピアノを活かすことができました。

入所児童数の状況

定員 30名

	0歳児	1歳児	2歳児	合計
4月	4	8	11	23
5月	5	10	11	26
6月	6	10	11	27
7月	9	10	11	30
8月	9	10	11	30
9月	10	10	11	31
10月	10	10	11	31
11月	11	9	11	31
12月	11	9	11	31
1月	11	9	11	31
2月	12	9	11	32
3月	12	9	11	32
合計	110	113	132	355

入所児童数は、7月以降は定員を超えて入所しましたが、合計人数が32人で頭打ちとなり、年間の入所率は99%となりました。（平成28年107%）

年間保育行事報告

29	4	1	第34回入園式
	6	2	消防消火訓
	6	6	内科検診
	6	7	いちご狩り
	6	17	中央まつり
	6	8	親子遠足（旭山動物園）
	7	7	七夕会
	8	26	第34回運動会
	9	4	園外保育（お買い物）
	9	26	人形劇鑑賞
	9	11	歯科検診
	10	14	給食試食会
	10	25	第34回お遊戯会
	11	5	内科検診
	12	25	クリスマス会
	12	23	冬の動物園見学
30	1	2	豆まき会
	2	2	ひな祭り会
	3	9	お別れ会
	3	17	第34回卒園式

〔 リトミック・リズム遊び 〕

うさぎ

かえる

自転車

〔 すいとん汁ができるまで 〕

菜園で芋掘り

路線バスに乗って

スーパーでお買い物

クッキング

平成29年度年間研修実績

中央乳児保育園

研修の種類及び方法		外部研修		
		園長	主任保育士	保育士・栄養士・他
月別研修実績	4月			リトミック講習（札幌市） 新任保育士研修会（園内研修）
	5月			育成会初任保育士研修 道保協新任保育士基礎セミナー
	6月			消防本部一般救急講習 子ども総合相談センター特別支援研修
	7月	虐待防止協会講演会	虐待防止協会講演会	道保協全道保育士研究集会（札幌市） 育成会乳児保育研修 虐待防止協会講演会
	8月	道保協メンタルヘルス研修 （札幌市）		育成会乳児保育研修Ⅱ 道社協障害児保育研修（札幌市） 道社協保育専門講座乳児・食育（札幌市） ソウェルクラブメンタルヘルス研修 育成会中堅保育士研修
	9月		育成会主任保育士研修会 道保協主任保育士養成セミナー （札幌市）	日本協乳児保育研修（大阪市） 保育協議会栄養士研修会
	10月	道保協保育施設長セミナー （札幌市）	旭川市感染症予防対策研修	道社協障害児保育研修（札幌市） 子ども総合相談センター発達支援セミナー 旭川医大小児健康フォーラム 出身校での学びなおし研修（福専）
	11月	旭川市保育所保育指針研修		育成会中堅保育士研修Ⅱ
	12月			子ども総合相談センター発達障害研修 新保育指針研修（園内研修）
	1月	育成会法人役員・施設長研修会		施設交換研修
	2月	育成会苦情委員会研修 育成会新保育指針研修	育成会苦情委員会研修	子ども総合相談センターことばの育ち研修 育成会新保育指針研修 新保育指針研修（園内研修） 職員研究発表会（園内研修）
	3月			

平成29年度事業報告書(案)

1. 基本テーマに向かって

平成29年度 基本テーマ

「年間を通した保育体制の確立と職員資質の向上」

初めて一年を通した保育体制となり、初年度はできなかった親子遠足や運動会、おゆうぎ会などの行事を実施し、すばる保育園としての一年間の形を作ることができました。また、初めての行事を実施する中で職員がそれぞれに工夫し、資質の向上につなげることができました

一年を通して常勤保育士は全員が外部研修に参加し、そこで得た知識を会議等で報告することで、全員が幅広い知識を身につけることができました。

2. 主な取り組み

1. 一年間を通して子どもたちの成長につながる保育の実施

一年を通し、少人数の保育の中で、一人一人に合わせそれぞれ個別の成長を促すような保育を実施しました。

また、初めての実施となった運動会やおゆうぎ会の中では小規模の特徴を最大限に生かし、子どもたち一人一人の得意分野や成長ぶりが見てもらえるような場面を作りました。保護者の皆さんにも子どもたちの成長ぶりを改めて理解していただき、それぞれの育ちに対する認識を共有することができました。

2. 職員資質の向上

常勤保育士は全員が必ず一度は外部研修に参加し、その報告を持ち帰ることで全体のレベルアップを図りました。また行事を実施する中で、子どもたちの特徴を生かせる手遊び歌や体操など演目を研究し工夫することで、それぞれの知識や技術の向上を図ることができました。

入所児童数の状況

定員 19名

	0歳児	1歳児	2歳児	合計
4月	1	4	2	7
5月	1	5	2	8
6月	3	5	2	10
7月	3	5	2	10
8月	3	5	2	10
9月	4	6	2	12
10月	5	6	2	13
11月	5	6	2	13
12月	5	6	2	13
1月	6	6	2	14
2月	6	6	2	14
3月	6	6	2	14
合計	48	66	24	138

今年度より定員を19名に変更したが、4月の入所児童数は定員割れの7名でスタートとなった。5月以降は徐々に入所児童が増加し、年間の入所率は約60%となった。

年間保育行事報告

29	4	1	第2回入園式
	5	25	内科検診
	6	1	保育懇談月間
	7	8	親子遠足
	9	2	第1回運動会
10	13		歯科検診
11	19		You&Iフェスティバル①
11	30		内科検診
12	9		第1回おゆうぎ会
11	19		You&Iフェスティバル②
12	25		クリスマスお楽しみ会
30	1	9	お正月お楽しみ会
	1	27	You&Iフェスティバル③
	2	1	保育懇談月間
	2	2	まめまき会
	3	10	第2回卒園式
	3	17	新年度入園説明会

おさんぽ

運動会

園庭遊び

クリスマス会

おゆうぎ会

まめまき会

平成29年度年間研修実績

旭川すばる保育園

研修の種類及び方法		外部研修		
		園長	主任保育士	保育士・栄養士・子育て支援員他
月別研修実績	4月			
	5月		道保協 新保育指針研修会（札幌）	初任保育士研修会
	6月			日保協 乳児保育担当者研修会（東京） 旭川市子ども総合相談センター研修
	7月	保育関係制度改正説明会 虐待防止講演会		
	8月			
	9月		主任保育士研修会	小児初期救急講座
	10月			子育て支援員フォローアップ研修
	11月	保育所保育指針研修会		旭川市子ども総合相談センター研修
	12月	保育指針改訂園内研修会	保育指針改訂園内研修会	保育指針改訂園内研修会
	1月	法人役員・施設長研修		
	2月	苦情専門委員会研修 市立保育所 研修報告会 育成会 新保育指針研修会 保育指針改訂園内研修会	育成会 新保育指針研修会 保育指針改訂園内研修会	育成会 特別支援保育士研修会 保育指針改訂園内研修会
	3月			